

DVDを見て、次の問いに答えてみよう。

1 衣服が持つ役割を、3つあげましょう。

1. (私たちのからだを快適な温度・湿度で包む)
2. (社会の一員としての調和を保つ)
3. (自己を表現する手段)

2 次の文は、衣服の流通の歴史について書かれたものです。語群から適切な語を選び、()を埋めましょう。

<同じ語を2回以上使ってもよい>

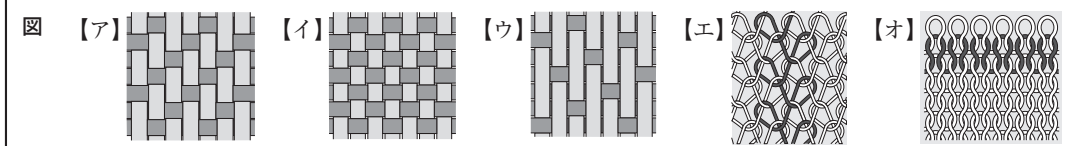
第二次世界大戦後、アメリカの占領下で(**洋服文化**)が定着しました。1960年代以降は、縫製の機械化が急速に進み、(**既製服**)が工場で大量に生産されるようになりました。ほとんどの人が(**既製服**)を買って着る時代になり、それに伴ってファッション業界が成長しました。現在、日本は多くの衣服を(**輸入**)しており、その最大の相手国は(**中国**)です。

【語群】 洋服文化 オーダーメイド 既製服 輸出 輸入 ベトナム 中国

3 次の織り方・編み方について、その説明をa～e、図をア～オから選び、記号で答えましょう。

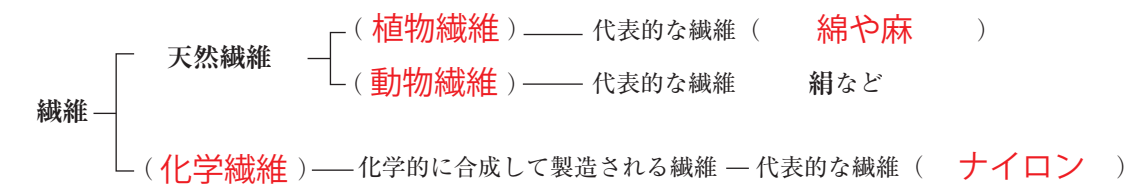
- (1) 平織 説明(**c**) 図(**イ**) (2) 斜文織 説明(**e**) 図(**ア**)
 (3) 朱子織 説明(**a**) 図(**ウ**) (4) よこ編み 説明(**b**) 図(**オ**)
 (5) たて編み 説明(**d**) 図(**エ**)

説明 【a】表面がなめらかで光沢がある。代表的な布地はサテン。
 【b】横方向の伸縮性が大きいのが特徴。Tシャツやストッキングなどに用いられる編み方。
 【c】糸の交わりが多くて丈夫。代表的な織り方に、ブロードやギンガムなどがある。
 【d】目が細かく、伸びがおさえられるのが特徴。水着やジャージなどに用いられている。
 【e】綾織とも言われ、ジーンズに使う布地のデニムが有名。



月 日 曜日 年 組 番 氏名:

4 下の図は、繊維の種類についてまとめたものです。()に入る語を語群から選んで答えてみましょう。



【語群】 化学繊維 植物繊維 動物繊維 自然繊維 綿や麻 ナイロン

5 衣服の黄ばみと汚れについて書かれた以下の文のうち、正しいものには○を、誤りのあるものには×をつけましょう。

- () 黄ばみは、人間の体から出た皮脂が布につき、空気中の酸素で酸化してできる。
 () 湿度が加わり、温度が高くなると、黄ばみは落ちやすくなる。
 () 界面活性剤は親水基と親油基からなる。
 () 汚れと洗濯物の間に界面活性剤が入り込むことを浸透作用という。
 () 一度落ちた汚れが再び衣服につかないのは、界面活性剤に再付着防止作用があるからである。

6 衣服をクリーニングに出すとき、どんなことに注意が必要かを書いてみよう。

(**衣服の絵表示を確認し、家庭で洗えるものは家庭で洗う。ポケットに入れたままの物がないか、確認する。**)

7 衣服の適切な保管方法について、語群にある語を用いてそれぞれまとめてみよう。

- ① 冬物の保管 (**保管前に汚れを落とし、気温や湿度が高い夏や梅雨には、除湿と換気を忘れないようにする。**)
 ② 虫食い対策 (**繊維害虫の卵は約60℃で死ぬので、ゆっくりスチームアイロンをあてて虫の発生を防ぎ、密閉容器に防虫剤を入れて保管する。**)
 ③ クリーニング後 (**袋に入れたまま保管すると、通気性が悪く、カビやシミの原因になることがあるため、すぐ袋から出して保管する。**)

【語群】 ① 保管前 汚れ 気温 湿度 高い 除湿 換気
 ② 繊維害虫 60℃ スチームアイロン 密閉容器 防虫剤
 ③ 袋 保管 通気性 カビ シミ